

日本リハビリテーション医学会 平成 22 年度第 7 回理事会 議事録

日 時：平成 22 年 11 月 27 日(土) 12 時～15 時 30 分

場 所：全国町村会館 第 1 会議室

構成員：理事 16 名、監事 2 名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・水間正澄

理 事／浅見豊子・出江紳一・生駒一憲・川平和美
才藤栄一・佐浦隆一・菅 俊光・椿原彰夫
正門由久・水落和也・吉永勝訓

監 事／住田幹男

専門医会幹事長／菊地尚久

議 題

I. 報 告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から平成 22 年度第 8 回及び第 9 回常任理事会の報告があった。

2) 会員現況報告について

赤居常任理事から会員現況について報告があった。

3) 50 回大会・50 周年記念事業の準備について

里宇理事長から 50 周年記念事業の準備状況について報告があった。

II. 重要審議事項

1) 平成 22 年度中間収支決算について

上月常任理事から、平成 22 年 4 月から 9 月までの収支決算について、概ね順調な執行状況である旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

III. 審議事項

1) リハビリテーション科専門医会幹事の選任について

上月常任理事から、リハビリテーション科専門医会幹事候補者 10 名の選任について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、東北地区、近畿地区に欠員が生ずることから、専門医会幹事会において特別委員候補者を選出し、次の理事会に諮ることが承認された。

2) データマネジメント特別委員会委員の委嘱について
里宇理事長から、田中宏太佳先生を委員に加えた旨の提案、説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3) 定款の変更案に関わる社員を選出するための選挙権の範囲について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、現行の定款変更案どおり選挙権、被選挙権は正会員のみに付与することとし、その妥当性を内閣府に確認することとした。

4) 専門医会研究補助金に関する内規(案)について

菊地専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5) 役員等の選挙に関わる組織について

里宇理事長から、選挙の在り方に関する検討委員会を会則検討委員会を中心に立ち上げたい旨の提案、説明があり、審議の結果、会則検討委員会に芳賀信彦選挙管理委員会委員長、吉永勝訓理事、伊藤利之顧問を加えて設置することが承認された。

6) 設立 50 周年記念事業積立金について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

7) 会員の入退会について

赤居常任理事から説明があった。

8) 医師以外の正会員入会について

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9) 社会保険等委員会関係

吉永理事、水落理事から次の説明があった。

①平成 22 年度第 4 回社会保険等委員会報告

②内保連報告

③外保連報告

④リハビリテーション医療関連 5 団体会議報告

関連して、訪問リハビリテーションに係る PT、OT、ST 3 協会案について審議され、本医学会として積極的に支持することが承認された。

10) 指導責任者の新規認定について

浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どお

り 9 名の新規認定が承認された。

11) 研修施設の新規認定について

浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり 1 施設の認定が承認された。

12) 研修施設更新・年次報告書による認定要件確認結果(案)について

浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり 491 施設の適格、11 施設の不適格、3 施設の査定保留が承認された。

13) 平成 23 年度単位付与項目(案)について

浅見理事から説明があり、承認された。なお、Web 版リハビリテーション医学用語事典の執筆に係る認定単位の付与について追記することとされた。

14) 細則 (2)-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

15) リハ科医のための障害者支援 Q & A ハンドブック (ホームページ版)

朝貝理事欠席に伴い、赤居常任理事から説明があり、承認された。なお、ホームページ公開にあたっては広報委員会と調整すること並びに地域により手続等に差異があるのでコメントを付すこととした。

16) がんのリハビリテーショングラントビジョン作成ワーキンググループメンバーの推薦依頼について

生駒理事から説明があり、承認された。

17) 病態別実践リハ医学研修会 (骨関節障害) 修了試験結果(案)について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

18) その他

①後援・協賛について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

IV. 報告事項

1) 各種委員会報告

平成 22 年 9 月 28 日から 11 月 21 日までの間に開

催された各種委員会について、次の通り各担当理事から報告が行われた。

① 編集委員会	川平理事
② 評価・用語委員会	佐浦理事
③ 教育委員会	正門理事
④ 認定委員会	浅見理事
⑤ 試験問題委員会	出江理事
⑥ 広報委員会	菅 理事
⑦ 診療ガイドライン委員会	生駒理事
⑧ システム委員会	菅 理事
⑨ データマネジメント特別委員会	赤居常任理事

2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事長から 11 月 20 日～21 日に開催された専門医会学術集会について報告があった。

3) 第 48 回学術集会開催準備資金の前払金支出について

上月常任理事から 10 月 14 日付で第 48 回学術集会大会長あてに前払金 500 万円を支出した旨の報告があった。

4) 日本専門医制評価・認定機構からの認定証について

里宇理事長から、平成 22 年 11 月 1 日付で機構より専門医制度の認定証 (5 年間有効) を受領したとの報告があった。

5) 日本専門医制評価・認定機構専門医研修施設等の調査について

菊地専門医会幹事長から説明があった。調査方法等の打合せが 12 月 2 日 (木) に行われるため、認定委員会担当浅見理事と出席する旨の報告があった。

6) 女性専門医ネットワーク委員会担当理事について

里宇理事長から担当理事を浅見理事とするとの報告があった。

7) 細則 (2)-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から、判定結果について報告があった。

8) 「運動器の 10 年」世界運動・10 年達成記念誌寄稿について

赤居常任理事から報告があった。

以 上

日本リハビリテーション医学会 平成 22 年度第 8 回理事会 議事録

日 時：平成 23 年 1 月 22 日(土) 12 時～16 時

場 所：都市センターホテル 601 号室

構成員：理事 14 名，監事 2 名

出席者：理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・水間正澄

理 事／朝貝芳美・浅見豊子・出江紳一・生駒一憲

川平和美・才藤栄一・菅 俊光・正門由久

水落和也・吉永勝訓

監 事／住田幹男・木村彰男

専門医会幹事長／菊地尚久

議 題

I. 報 告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から平成 22 年度第 10 回及び第 11 回常任理事会の報告があった。

2) 会員現況報告について

赤居常任理事から会員現況について報告があった。

3) 50 回大会・50 周年記念事業の準備について

里宇理事長から 50 周年記念事業の準備状況について報告があった。

II. 重要審議事項

1) 平成 23 年度事業方針(案)について

里宇理事長から，平成 23 年度事業方針(案)について説明があり，審議の結果，事業方針の内容等に対する意見を 2 月中旬までに集約し，3 月 12 日の理事会で最終決定することが承認された。

III. 審議事項

1) リハビリテーション科専門医会特別委員の委嘱について

菊地専門医会幹事長から，リハビリテーション科専門医会特別委員 3 名の選任について説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。なお，リハ医療に必要な電子カルテ機能に関するワーキンググループ(WG)の平成 23 年 3 月 13 日以降の継続についても承認された。

2) 平成 22 年度専門医会研究補助金対象者(案)について

菊地専門医会幹事長から 3 名の対象者について説

明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

3) 平成 23 年度各種委員会・専門医会活動計画，予算調書(案)について

上月常任理事から，各種委員会等の活動計画及び予算の説明があり，審議の結果，全体で前年度より 470 万円増額しているもので，再度見直しを行い，3 月 12 日の理事会で決定することとした。なお，各種 WG の活動計画・予算についても作成することとした。

4) 役員(理事・監事)の兼業状況記入票(案)について

上月常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

5) アクションプラン WG(教育・認定委員会合同会議)について

上月常任理事から，専門医の増加促進策等の提案，説明があり，審議の結果，専門医の受験要件のうち，論文要件の撤廃，筆記試験問題の解答と解説の一部公開について承認された。他の提案項目については引き続き検討することとした。関連して，認定委員会と試験問題委員会の業務の棲み分けについて議論があり，今後両委員会でも検討することとした。

6) 会員の倫理(研修証不正記入)について

赤居常任理事から説明があり，審議の結果，研修歴の詐称に関する文案を修正のうえ，注意喚起のためホームページに掲載すること，倫理委員会に付議することが承認された。

7) 会員の入退会について

赤居常任理事から説明があった。

8) 医師以外の正会員入会について

赤居常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

9) 社会保険等委員会関係

吉永理事，水落理事から次の説明があった。

① 内保連報告

② 外保連報告

③ リハビリテーション医療関連 5 団体会議報告

④ 平成 22 年度第 5 回社会保険等委員会報告

10) 指導責任者の新規認定について

浅見理事から説明があり，審議の結果，原案どお

- り4名の新規認定が承認された。
- 11) 研修施設の新規認定について
浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり3施設の認定が承認された。
- 12) 研修施設の更新（保留解除）について
浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり2施設の更新（保留解除）が承認された。
- 13) 細則（2）-f 項目による生涯教育研修単位の申請について
正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 14) 病態別実践リハ医学研修会（神経系障害）修了試験結果(案)について
正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 15) その他
①後援・協賛について
赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

IV. 報告事項

1) 各種委員会報告

平成22年11月26日から平成23年1月14日までの間に開催された各種委員会について、次の通り各担当理事から報告が行われた。

- | | |
|-------------|------|
| ① 編集委員会 | 川平理事 |
| ② 認定委員会 | 浅見理事 |
| ③ 試験問題委員会 | 出江理事 |
| ④ 障害保健福祉委員会 | 朝貝理事 |
| ⑤ 関連機器委員会 | 水落理事 |
| ⑥ 関連専門職委員会 | 朝貝理事 |

- | | |
|------------------|--------|
| ⑦ 広報委員会 | 菅理事 |
| ⑧ 国際委員会 | 才藤理事 |
| ⑨ 診療ガイドライン委員会 | 生駒理事 |
| ⑩ システム委員会 | 菅理事 |
| ⑪ データマネジメント特別委員会 | 赤居常任理事 |

2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事長から、平成22年9月24日から12月17日までの間に開催された専門医会関係会議等について報告があった。

関連して、平成22年11月20日～21日にバシフィコ横浜で開催された第5回リハビリテーション科専門医会学術集会の決算について、報告があった。

3) 医療機能評価機構診断協力医の再委嘱（登録更新）について

里宇理事長から医療機能評価機構より産科医療保障制度の診断協力医の再委嘱（登録更新）について依頼があったとの報告があった。

4) 細則（2）-c 項目該当研修会の追加について

正門理事から報告があった。

5) 細則（2）-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から12件の諾の判定結果について報告があった。

6) 平成23年度厚生労働省科学研究費補助金申請について

赤居常任理事から申請状況について報告があった。

7) 平成22年度各委員会・専門医会活動報告書の提出について

赤居常任理事から、2月24日を提出期限として作成依頼があった。

以 上

日本リハビリテーション医学会 平成23年度第1回理事会 議事録

日 時：平成23年4月23日(土) 12時～16時30分

場 所：都市センターホテル 706号室

構成員：理事16名、監事2名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・水間正澄・吉永勝訓

理 事／朝貝芳美・浅見豊子・生駒一憲・出江紳一

川平和美・才藤栄一・佐浦隆一・菅 俊光

椿原彰夫・正門由久・水落和也

監 事／住田幹男・木村彰男

専門医会幹事長／菊地尚久

議 題

I. 報 告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から平成 23 年度第 1 回常任理事会の報告があった。

2) 会員現況報告について

赤居常任理事から会員現況について報告があった。

II. 重要審議事項

1) 平成 22 年度収支決算報告について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2) 公益社団法人への移行関係（定款の変更案等）について

上月常任理事から、定款の変更案等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。代議員選挙に関する内規第 7 条（選挙日程）の記載については、期日の理解を容易にするために個々の具体的な内容を括弧付で再掲することとした。

3) 専門医制度評価・認定機構「専門医制度についての協議」を受けての対応について

里宇理事長から、専門医制度の将来構想について説明があり、審議の結果、専門医制度対応ワーキンググループの立ち上げ及び以下のメンバーが承認された。

上月常任理事、浅見理事（認定委員会担当）、正門理事（教育委員会担当）、出江理事（試験問題委員会担当）、菊地専門医会幹事長

4) 震災後の対応について

里宇理事長から、東日本大震災後の学会の対応について説明があり、審議の結果、学会としての支援活動のための寄附金募集を行うことが承認された。

III. 審議事項

1) 平成 23 年度評議員会・総会について

里宇理事長から、総会成立に向けての取り組みについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2) 平成 22 年度事業報告並びに平成 23 年度事業計画(案)について

里宇理事長から、総会資料について説明があり、審議の結果、各担当理事は 4 月 27 日までに確認し、修正があれば事務局に連絡することとした。

3) 平成 22 年度各種委員会・専門医会活動報告について

里宇理事長から、総会資料について説明があり、審議の結果、各担当理事は 4 月 27 日までに確認し、修正があれば事務局に連絡することとした。

4) 平成 23 年度暫定収支予算書(案)について

上月常任理事から、平成 23 年度暫定収支予算書(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5) 平成 23 年度収支予算書(案)について

上月常任理事から、平成 23 年度収支予算書(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6) 第 51 回学術集會会長候補について

里宇理事長から、才藤栄一理事の推薦があり、審議の結果承認され、評議員会及び総会に諮ることとした。

7) 名誉会員の推薦について

里宇理事長から、三上真弘氏、立野勝彦氏の推薦があり、審議の結果承認され、評議員会及び総会に諮ることとした。

8) 地方会組織における生涯教育研修会の実施に関する申し合わせの一部改正について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9) 本医学会における利益相反マネジメントについて

里宇理事長から、日本医学会の医学研究の COI マネジメントに関するガイドライン及び学会としての利益相反委員会設置の必要性について説明があり、審議の結果、委員会の設置が承認された。なお、委員の推薦については常任理事会が案を作成し、メール審議を行うことが承認された。

10) 会員の入退会について

赤居常任理事から説明があった。

11) 社会保険等委員会関係

吉永理事、水落理事から説明があった。

① 内保連報告

② 外保連報告

③ 厚生労働省訪問報告

④ リハビリテーション管理料（仮称）について

12) 細則 (2)-c 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どお

り承認された。

- 13) 細則 (2)-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 14) 平成 23 年度病態別実践リハビリテーション医学研修会について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、受講料の引き上げの可能性について検討することとした。

- 15) 平成 23 年度海外研修助成候補者について

才藤理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 16) 海外助成候補の選考対象者について

才藤理事から海外助成候補の選考対象条件について説明があり、審議の結果、複数回応募は認めないこと、及び、医師以外の会員の応募については認めることが承認された。

- 17) システム委員会関係

菅理事から、株式会社ダイナコムに対する汎用フォームシステムの発注について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 18) その他

- ①後援・協賛について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

Ⅳ. 報告事項

- 1) 各種委員会報告

平成 23 年 1 月 24 日から 4 月 20 日までの間に開催された各種委員会について、次の通り各担当理事から報告が行われた。

- | | |
|------------|------|
| ① 編集委員会 | 川平理事 |
| ② 評価・用語委員会 | 佐浦理事 |
| ③ 教育委員会 | 正門理事 |
| ④ 広報委員会 | 菅理事 |
| ⑤ 国際委員会 | 才藤理事 |

- ⑥ 診療ガイドライン委員会 生駒理事

- ⑦ システム委員会 菅理事

- ⑧ データマネジメント特別委員会 赤居常任理事

- 2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事長から、平成 23 年 2 月 13 日に開催された専門医会幹事会について報告があった。

関連して、平成 23 年 12 月 10 日～11 日に神戸国際会議場で開催される第 6 回リハビリテーション科専門医会学術集会の予算について説明があり、収支における意見交換会の単価の相違について、再検討することとした。

また、第 7 回リハビリテーション科専門医会学術集会開催地の岡山から名古屋への変更について、審議の結果、承認された。

- 3) 平成 22 年度実習研修会報告・23 年度開催予定について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 4) 細則 (2)-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

正門理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 5) 「病態別実践リハビリテーション医学研修会」DVD 販売状況について

正門理事から説明があった。

- 6) 平成 22 年度市民公開講座（青森・岡山）について

赤居常任理事、椿原理事から説明があった。

- 7) 病院機能評価事業 付加機能評価 評価項目改定(案)について

里宇理事長から、日本医療機能評価機構に対する回答について説明があった。

- 8) その他

- ①2011 年度リハ科専門医・認定臨床医試験予定(案)について

浅見理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

以 上